

交差点では必ず左右の安全確認！ 交通事故ゼロをめざして

図学校生活支援室 ☎724・6760 FAX 724・6010

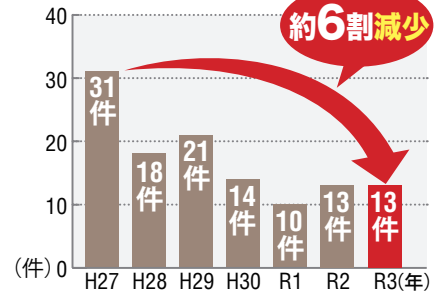
箕面市では、子どもの交通事故ゼロをめざして、就学前から交通安全教室を実施し、交差点での左右の安全確認の大切さを伝えています。ご家庭でも、交差点では必ず左右の安全確認をするよう繰り返し伝えるなど、交通事故をなくすためのご協力をお願いします。

箕面市の子どもの交通事故は、約6割減少しています！

子ども(中学生以下)の交通事故発生件数[※]は、全国では年々減少し、平成27年と令和2年を比べると、半数近く減少しています(2万124件→1万824件)。箕面市では近年、ほぼ横ばいで推移しているものの、平成27年と令和3年を比べると約6割減少しています。

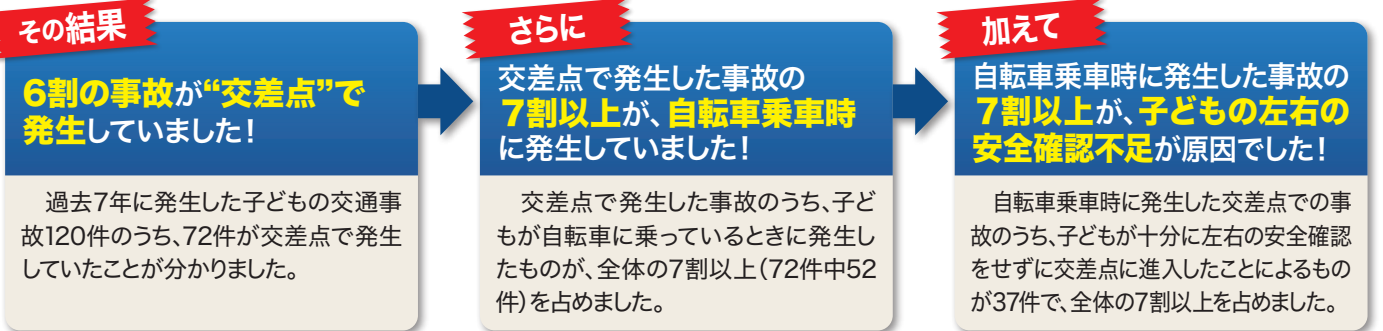
※子どもの歩行時及び自転車乗車時(全国は自動車同乗時を含む)の交通事故発生件数です。

箕面市の子ども(中学生以下)の交通事故発生件数



一方で 昨年は、依然として13件の交通事故が発生しています。

そこで…過去7年(平成27年～令和3年)の子どもの交通事故状況を分析



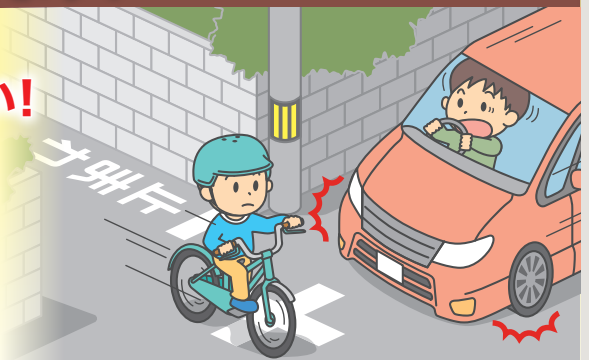
子どもの交通事故を防ぐためには、 自転車乗車時に、交差点で左右の安全確認をすることが何より重要です！

ご家庭でのご協力をよろしくお願いします！

自転車に乗るときは、交差点で必ず左右の安全確認をするよう伝えてください！

交差点では、必ず左右の安全確認をするよう、お子さんに伝えてください。特に、自転車に乗るときは、交差点に近づいたらスピードを落とし、手前ですっかり止まって左右の安全確認をするよう、繰り返し伝えてください。

また、子どもの危険を予測する力を養うために、例えば、見通しの悪い交差点では車が急に出てくることがある、車の運転手がこちらに気付かないことがあるなど、なぜ危険なのかを具体的に教えてあげてください。



交差点での左右の安全確認の大切さを伝えるため 箕面市では…

全市立幼稚園・保育所、小学校で交通安全教室を実施！[※]

幼い頃から交通ルールを身に付けられるよう、全市立幼稚園・保育所、小学校で交通安全教室を実施し、交差点での左右の安全確認の大切さを伝えています。小学校では、交差点のある模擬コースを実際に通行し、警察官などから直接指導を受けながら、交通ルールを学んでいます。



交通事故を再現する「スケアード・ストレート」を開催！

中学校では、プロのスタントマンが交通事故を再現する「スケアード・ストレート」自転車交通安全教室を行っています。見通しの悪い交差点での左右の安全確認不足による事故など、衝撃的なシーンを間近で見て、恐怖を体感することで、交通ルールを守る大切さを学んでいます。



※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、交通安全教室の実施を見合わせる場合があります。

箕面市では、子どもの交通事故防止に向けて、全力で取り組みますが、交通事故をなくすためには、ご家庭での取り組みが何より大切ですので、ご協力をよろしくお願いします。